



異動期のサイバーセキュリティ対策

年度始めは人事異動等による人の出入りや業務の引継ぎ等で忙しくなる時期です。この時期を狙った巧妙なサイバー攻撃や情報漏えい事故が懸念されますので一層の注意が必要です。異動期に気をつけるべき基本的なセキュリティ対策を確認しましょう。



◎メールのチェックは慎重かつ確実に行いましょう



異動期はメールの数の増加が予想されます。

取引先、上司、IT担当者等になりすました虚偽のメールが送られて来る場合がありますので、送信元のメールアドレスや添付ファイルは慎重に確認しましょう。



注意 社長から送金するよう指示メールが届いた。急ぎの案件のようだ。

注意

知らない人からメールが来ている。前任者がやり取りしていた相手かもしれない。



標的型攻撃の可能性あり！



～ 被害を防ぐための注意点 ～

- ◇ 不審なメールの添付ファイル等は開かない
- ◇ 「至急」「期限内に」等の判断を急がせる文言に注意する
- ◇ 身に覚えのないメールの添付ファイル等を開いた場合はすぐに担当者へ連絡する



◎情報機器の取扱いや保管に注意を払いましょう



情報機器の引継ぎ時は確実な初期化とデータの整理を徹底しましょう。

また、機器のリース返却・廃棄の際は、データを完全に消去する等して情報の持ち出しを防ぎましょう。あわせて、異動に伴う入退室権限の管理を適切かつ速やかに行う等、物理的な情報漏えい対策を講じることも重要です。

◎アクセス権限等の適切な設定と確認を行いましょう



従業員に必要以上のアクセス権限を付与したままにすると、重要なデータを持ち出されるリスクが生じます。

不要になったアカウントを直ちに削除する、従業員のアカウントに付与するアクセス権限を業務上必要な範囲に限定する等、適切な管理を行いましょう。



セキュリティソフトの更新状況や事故発生時の連絡先等についても必ず確認しておきましょう！

